

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成30年10月18日(2018.10.18)

【公開番号】特開2017-124151(P2017-124151A)

【公開日】平成29年7月20日(2017.7.20)

【年通号数】公開・登録公報2017-027

【出願番号】特願2016-206483(P2016-206483)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】平成30年9月4日(2018.9.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定条件の成立により遊技情報を取得する取得手段と、

前記取得手段によって取得された前記遊技情報に基づいて、遊技者にとって有利な特別遊技を行うか否かを判定する判定手段と、

画像を表示する画像表示部と、

前記判定手段の判定結果に基づいて、前記画像表示部にて、第1の図柄、第2の図柄および第3の図柄を含む複数の図柄を変動表示させた後に前記判定結果を表す態様の複数の図柄で停止表示させる図柄制御手段と、

を備え、

前記第1の図柄および前記第2の図柄が揃えられた状態にて前記第3の図柄の変化が行われる際に、前記第3の図柄を狭める演出を実行可能な遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 4】

ところで、従来にない演出を実現することができれば、遊技の興趣性をさらに高めることが可能になる。

本発明は、遊技機の興趣性を高めることを目的とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

上記の目的を達成する本発明は、次のような遊技機として実現される。この遊技機（例えば、パチンコ遊技機100）は、所定条件の成立により遊技情報を取得する取得手段（

例えば、乱数取得部 231)と、前記取得手段(例えば、乱数取得部 231)によって取得された前記遊技情報に基づいて、遊技者にとって有利な特別遊技を行うか否かを判定する判定手段(例えば、特別図柄判定部 234)と、画像を表示する画像表示部(例えば、画像表示部 114)と、前記判定手段(例えば、特別図柄判定部 234)の判定結果に基づいて、前記画像表示部(例えば、画像表示部 114)にて、第1の図柄、第2の図柄および第3の図柄を含む複数の図柄(例えば、装飾図柄 41)を変動表示させた後に前記判定結果を表す様の複数の図柄(例えば、装飾図柄 41)で停止表示させる図柄制御手段(例えば、演出制御部 300)と、を備え、前記第1の図柄および前記第2の図柄が揃えられた状態にて前記第3の図柄の変化が行われる際に、前記第3の図柄を狭める演出を実行可能な遊技機である。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明によれば、遊技機の興趣性を高めることが可能になる。